

報告事項（３）

平成２２年度（２０１０年度）NGO・外務省定期協議会
「第２回連携推進委員会」資料 ２０１０年１１月８日（月）

２０１０年１０月１９日

外務省民間援助連携室 御中

（特活）アフリカ日本協議会
GII/IDI 懇談会選出連携推進委員
稲場 雅紀

**菅総理の MDGs 国連首脳会合での演説に関する
質問メモ**

大変お世話になっております。

さて、次回連携推進委員会での報告事項の一つである「菅総理の MDGs 国連首脳会合演説」に関する NGO からの質問について、以下のようにまとめましたのでどうぞご査収下さい。何卒よろしくお願いいたします。

１．質問事項１：全般的課題

- （１）菅総理は MDGs 国連首脳会合での演説において、MDGs 国連首脳会合のフォローアップとして、国際機関や NGO など幅広い関係者の連携強化のための国際会議を開催すると述べられました。以下教えていただけると幸いです。

- ◎ 規模、内容、共同主催する団体など、どのような想定があるか
- ◎ 時期はいつ頃を予定しているか。援助効果ハイレベルフォーラムや TICAD IV フォローアップ閣僚会議との重なりはあるか
- ◎ NGO との連携強化がテーマの一つと考えられるが、NGO は会議準備のプロセスにどのように参加できるか
- ◎ NGO・国際機関以外に、民間財団や民間企業などとの連携強化についても討議するのか

２．質問事項２：分野別課題

- （１）菅総理が発表した新保健・新教育政策（EMBRACE モデル、School for all モデル）などについて ※各分野のネットワークでも調整・対話を図っていくかと思います。

- ◎ 来年度の NGO 連携無償や重点課題枠などに何らかの反映をする予定はあるか
- ◎ 上記政策の実施に向けて、コミュニティ開発支援無償のデザインの変更や、ソフト部分の拡大、NGO の参入の拡大などを図っていくか。具体策はあるか。
- ◎ 「実施」面だけでなく、政策実施のモニタリング・評価や、実施にかかわる政策提言などに関する NGO の役割についてどう考えるか
- ◎ 同政策の実施における NGO との連携の強化については、どのようなプロセスで検討していく予定か

以上